

子ども議会（議会体験プログラム） 参加団体募集！

仙台市議会では、子ども議会の参加団体（10～60人）を募集しています。

子ども議会は、子どもたちが実際の議員の席に着いて、議員や局長の役割を演じることで審議を体験するもので、所要時間は1時間程度です。

小・中学校の社会科授業などにご利用ください。お申し込みをお待ちしております。



子ども議会の様子(2月7日開催)
お問合せ先
議会事務局調査課
電話 214-6169
E-mail:gik024530@city.sendai.jp

議会インターネット生中継を 開始しました

今定例会より、市議会ホームページでは、議会インターネット生中継を本格実施しています。本会議等の状況をリアルタイムで視聴できます。このほか、平成18

年第2回定例会以降の本会議等の録画中継を配信しています。是非ご覧ください。ホームページのアドレスは下記のとおりです。
<http://www.gikai.city.sendai.jp>



会派の構成

議員は個人でそれぞれが議会活動を行うとともに、同じ主義主張を持った議員が集まり、会派を構成しています。議会内での活動は会派を単位とすることも多く、議会運営上重要な役割ももっています。

本市議会の会派の構成をご紹介します。(印は会派代表の議員)

菅加跡橋田佐赤渡庄佐岡高斎西野柿佐鈴大大
原藤部本村竹間辺子木部橋藤澤田沼藤木泉内
和啓久次両恒次範啓敏正繁鉄久
健彦薫一稔子彦博晋道司男夫文讓万昭雄助雄

改革ネット・自民 (20名)



小横村安佐相斎池岡日木渡
野寺田上孫藤沢藤田本下村辺
匡一雅わか芳建友あき富勝公
健人彦浩子則雄信子夫好一

民主クラブ仙台 (12名)

小小鎌鈴嶋菊山笠
田野寺田木中地口原
久利城広貴昭津世哲
美子裕行康志一

公明党仙台市議団 (8名)

佐伊熊郷庄鈴柳岡
藤藤谷湖司木橋
嘉新善健俊勇邦征
郎治郎夫一充治彦男

きぼう (8名)

相石大辻八小
沢川槻島山
和建正隆幸勇
紀治俊一三朗

社民党仙台市議団 (6名)

す高ふな嵯花福
げの見な峨木島
直のりやまサダ則かず
子り子由美子彰え

日本共産党仙台市議団 (6名)

(平成十九年五月八日現在)

会派別 議案等賛否一覧表

議案等 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数						採決結果
	改革ネット・自民(20)	民主クラブ仙台(12)	きぼう(8)	公明党(8)	日本共産党(6)	社民党(6)	
補正予算案 一般会計(第1号)[118]					×		可決
条例改正案 職員の育児休業等に関する条例[119] 技能職員の給与の種類及び基準に関する条例等[120] 恩給条例等[121] 市税条例[122] 消防賞じゆつ金及び殉職者特別賞じゆつ金条例[123] 消防団員等公務災害補償条例[124] 図書館条例[125]						×	可決
							可決
その他議案 指定管理者の指定に関する件(茂庭庭球場)[126] 指定管理者の指定に関する件(海岸公園の一部)[127] 市道路線の認定及び廃止に関する件[128] 専決処分事項に関する件[129] 固定資産評価員の選任に関する件[130]							承認
							同意
請願 第2号請願 仙台市図書館に指定管理者制度を導入しないよう求める件	×	×	×	×		×	不採択
議員提出議案 意見書第1号 日豪EPA/FTA交渉に関する件 意見書第2号 牛海綿状脳症(BSE)対策に対する財政措置の継続を求める件 議員派遣の件							可決

: 議案等に対して賛成 × : 議案等に対して反対 : 棄権

請願

《不採択となった請願》
第二号請願 仙台市図書館に指定管理者制度を導入しないよう求める件
請願者 仙台にもつと図書館をつくる会

代表 川端 英子

意見書

意見書第一号 日豪EPA/FTA交渉に関する件
意見書第二号 牛海綿状脳症(BSE)対策に対する財政措置の継続を求める件
以上の意見書の提出先は、国会・内閣総理大臣ほかです。

平成十九年第三回 定例会は九月三日 開会予定です。

本会議はどなたでも、委員会は委員長の許可を得て、傍聴できます。議会開催日当日、議事堂までお越しください。また、市議会では市役所本庁舎市民のへや、各区役所・総合支所ロビー、青葉区中央市民センターにおいて議会テレビ中継を行っています。放映時間は午後一時 五時まで(市民のへやは午後六時まで)です。どうぞご覧ください。

お問合せ先

傍聴
議会事務局庶務課

議会中継
二二四一六一六四

議会事務局調査課

二二四一六一六九

編集後記

四月に議員の改選があり、新たな気持ちで議会活動が始まりました。しかしながら低い投票率は残念なことでした。日常的に市民生活を左右する活動をしているのが市議会だということも少しも身近に感じ、理解していただきたいと思っております。わかりやすい、わかってもらえる議会広報を目指し、広報委員一丸となり奮闘します。



後列左から鈴木(広)委員、村上委員、相沢(和)委員、庄司委員、前列左からふなやま委員、大槻委員長、佐藤(わ)副委員長、高橋委員